

旧大塚地域活動センター跡地活用の方向性について

1 経緯

旧大塚地域活動センター跡地については、令和5年4月に大塚地域活動センターが中央大学茗荷谷キャンパス内に移転した後は、敷地内においてサイクルポートを運用している状況である。

また、本跡地の建物については、建築から60年以上が経過し、老朽化が進行しているため、解体の上、行政需要や区民ニーズを踏まえた本跡地の活用の検討が必要となっている。

2 敷地の概要

所在地	文京区大塚一丁目5番17号
敷地面積	325.29 m ²
建蔽率	60%
容積率	300%
用途地域	第一種中高層住居専用地域

3 活用の方向性

区内2か所目となる青少年プラザの設置に向けた検討を進める。

また、大塚地区における育成室の待機児童対策のため、育成室の併設について検討する。

4 その他

今後、地域や関係団体等との調整を行い、活用内容について決定する。